



第67期

定時株主総会 招集ご通知

証券コード：3068

日時

2021年6月25日（金）午前10時
（受付開始：午前9時30分）

場所

東京都港区六本木五丁目11番16号
公益財団法人 国際文化会館

議案

- 第1号議案 剰余金処分の件
- 第2号議案 取締役1名選任の件
- 第3号議案 監査役1名選任の件
- 第4号議案 資本金の額の減少の件

WDI



新たなライフスタイルに合わせた サービスを続々と展開

TAXI Delivery

ウルフギャング・ステーキハウス

配送料金を含んでも、他のデリバリーアプリよりお得な価格設定*のタクシーデリバリー。プロドライバーが配送する安心感に加え、広範囲のエリアにお届けいたします。

*約1万円以上のご注文の場合 *東京・大阪・福岡で、配送料金設定は、異なります。

ティム・ホー・ワン

新宿サザンテラス店から、プロドライバーが最大1時間の広範囲のエリアにお届けいたします。本格点心をご自宅やオフィスの大人数でもお楽しみいただけます。

Takeout & Delivery

WDIグループの各ブランドでは、レストランの自慢のお料理をご自宅でお楽しみいただけるテイクアウトやデリバリーサービスを実施しております。

また、六本木・新宿エリアにおいて、デリバリーに特化したゴーストレストラン業態も複数開発。ガーリックシュリンプや、台湾火鍋、鰻、タコライスなど、新たな食文化を提案したデリバリーを行っています。

Online Shop

ハードロックカフェ

日本限定のオンラインショップをオープン。アパレル・グッズなどのご当地グッズは、本来、店舗でしか手に入らない貴重なアイテムとなっていますが、多くのお客様のご要望にお応えして、自宅に居ながらご購入いただける日本限定のオンラインショップをオープンしました。これは世界各都市に展開するハードロックカフェでも初めての試みとなります。



サラベス

「Sarabeth's Market」では、世界にサラベスの名を広めたオリジナルレシピによるフルーツブレッドをはじめ、自家製クッキー、ロゴマークをデザインしたトートバッグやマグカップをはじめとするグッズをオンラインで販売しています。



株主のみなさまへ

株主の皆様におかれましては、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社第67期定時株主総会招集ご通知をお届けいたします。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症の影響を大きく受けた1年でした。特に外食産業においては、休業や営業時間の短縮要請への対応等により、ご来店されるお客様が著しく減少するなど、大きな影響を受けました。

当社グループにおいても、国内、海外ともに売上高や営業利益は、過去に類を見ないほどの減少額となりました。

そのような状況下ではありますが、ご来店以外の売上確保として、テイクアウトやデリバリーの強化、オンラインショップでの商品販売等にスピード感をもってチャレンジできたことは収穫になったと認識しております。

今後も、外食業界においては厳しい経営環境が続くと想定されますが、WDI GROUP Messageである「しあわせが出逢うテーブル。」を追求することで、長きに亘り、お客様に愛され続ける息の長いレストラン作りを目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、当社グループ各店舗に対して、変わらぬご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



株式会社WDI
代表取締役社長 清水 謙

議決権行使について



郵送で議決権を行使される場合

お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、ご返送くださいますようお願い申し上げます。

行使期限

2021年6月24日(木曜日)
午後6時到着分まで



株主総会にご出席される場合

お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。

開催日時

2021年6月25日(金曜日)
午前10時(受付開始：午前9時30分)

株主の皆様へ

【株主様へのお願い】

- ・新型コロナウイルス感染拡大にご留意いただき、**本年は、健康状態にかかわらず、書面による議決権の事前行使を強く推奨いたします。**
- ・感染による影響が大きいとされるご高齢の方や基礎疾患のある方、妊娠中の方、乳幼児同伴の方におかれましては、無理をなさらずに、書面による議決権の事前行使を強く推奨いたします。

【来場される株主様へのお願い】

- ・今後の状況変化により、**株主総会の開催・運営予定に大きな変更が生ずる場合には、当社ウェブサイト（<https://www.wdi.co.jp>）にてお知らせいたします。本株主総会へご出席される株主様におかれましては、事前に当社ウェブサイトをご覧くださいますようお願い申し上げます。**
- ・ご来場される株主様におかれましては、ご自身の体調をお確かめのうえ、マスクの着用などの感染予防にご配慮いただきますよう、お願い申し上げます。
- ・ご来場の株主様で体調不良とお見受けした方には、運営スタッフよりお声掛けをさせていただくことがございますので、予めご了承ください。

【当社の対応について】

- ・当社取締役ならびに監査役は、状況により株主総会開催中のご報告や質疑応答においてもマスクを着用させていただく場合がございますのでご了承願います。
- ・株主総会の運営スタッフは、検温を含め、体調を確認のうえ、マスク着用で対応をさせていただきます。
- ・会場受付付近にアルコール消毒液を配備いたしますので、手指の消毒にご協力いただけますよう、お願い申し上げます。
- ・本総会においては、新型コロナウイルス感染防止のため開催時間を短縮する観点から、議場における報告事項（監査報告を含みます）及び議案の詳細な説明は省略させていただきます。株主様におかれましては、事前に招集ご通知にお目通しいただけますよう、お願い申し上げます。
- ・本年は、新型コロナウイルス感染防止のため、**座席の間隔を拡げることから、ご用意できる席数が例年より大幅に減少いたします。そのため、当日ご来場いただいても入場をお断りする場合がございます。**予めご了承のほど、よろしくお願い申し上げます。

証券コード 3068
2021年6月10日

株 主 各 位

東京都港区六本木五丁目5番1号
株 式 会 社 W D I
代表取締役社長 清 水 謙

第67期定時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第67期定時株主総会を下記のとおり開催いたしますので、ご通知申し上げます。

なお、当日ご出席願えない場合は、書面によって議決権を行使することができますので、お手数ながら後記の株主総会参考書類をご検討のうえ、同封の議決権行使書用紙に議案に対する賛否をご表示いただき、2021年6月24日（木曜日）午後6時までに到着するよう、ご返送くださいますようお願い申し上げます。

敬 具

記

1. 日 時 2021年6月25日（金曜日）午前10時（受付開始：午前9時30分）

2. 場 所 東京都港区六本木五丁目11番16号
公益財団法人 国際文化会館
（「株主総会会場ご案内図」をご参照ください）

3. 目的事項

- 報 告 事 項
1. 第67期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）事業報告、連結計算書類ならびに会計監査人及び監査役会の連結計算書類監査結果報告の件
 2. 第67期（2020年4月1日から2021年3月31日まで）計算書類報告の件

決 議 事 項

- 第1号議案 剰余金処分の件
第2号議案 取締役1名選任の件
第3号議案 監査役1名選任の件
第4号議案 資本金の額の減少の件

以 上

○株主総会にご出席の株主様へのお土産のご用意はございません。
何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

- 当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出くださいますようお願い申し上げます。
- 当社は、法令及び当社定款第15条の規定に基づき、提供すべき書面のうち次に掲げる事項をインターネット上の当社ウェブサイト（アドレス <https://www.wdi.co.jp>）に掲載しておりますので、本株主総会招集ご通知の提供書面には記載しておりません。なお、本招集ご通知の提供書面は、監査報告を作成するに際し、監査役及び会計監査人が監査をした対象の一部であります。
- ① 業務の適正を確保するための体制及び当該体制の運用状況
 - ② 連結計算書類の連結注記表
 - ③ 計算書類の個別注記表
- 株主総会参考書類ならびに事業報告、連結計算書類及び計算書類に修正が生じた場合は、上記の当社ウェブサイトに掲載させていただきます。
- 新型コロナウイルス感染拡大の状況次第では、やむなく会場や開始時刻が変更となる場合があります。その場合、上記の当社ウェブサイトに掲載させていただきます。株主の皆様におかれましては、当日ご来場いただく場合でも、事前に、上記インターネット上の当社ウェブサイトを必ずご確認いただきますようお願いいたします。

株主総会参考書類

第1号議案 剰余金処分の件

剰余金の処分につきましては、以下のとおりといたしたいと存じます。

期末配当に関する事項

第67期の期末配当につきましては、当事業年度の業績ならびに今後の事業展開等を勘案いたしまして、以下のとおりといたしたいと存じます。

- ① 配当財産の種類
金銭といたします。
- ② 配当財産の割当てに関する事項及びその総額
当社普通株式1株につき、金8円といたしたいと存じます。
この場合の配当総額は50,650,040円となります。
- ③ 剰余金の配当が効力を生じる日
2021年6月28日といたしたいと存じます。

第2号議案

取締役1名選任の件

取締役 堀内順氏は、本総会の終結の時をもって任期満了となりますので、改めて取締役1名の選任をお願いするものであります。

取締役候補者は、次のとおりであります。

ほ り うち じゅん

堀内 順

生年月日 1973年8月27日

所有する当社の株式の数 … 4,800株

取締役会出席状況

… 19/19回（100%）

当社における地位・担当 … 取締役

略歴

1993年 6 月 当社 入社

2007年 7 月 当社 国際企画部 部長

2007年12月 P.T. WDI Indonesia
プレジデント・ダイレクター（現任）

2009年 1 月 WDI International, Inc.取締役

2009年 4 月 同社 代表取締役（現任）

2009年 4 月 W STEAK WAIKIKI, LLC 取締役（現任）

2014年 1 月 株式会社Wolfgang's Steakhouse JAPAN
取締役（現任）

2015年 6 月 当社 取締役（現任）

2016年 1 月 FG Restaurant, LLC 代表取締役（現任）

2016年 4 月 GKBH Restaurant, LLC 取締役（現任）

2019年 1 月 WDI UK Ltd. 代表取締役（現任）

重要な兼職の状況

WDI International, Inc. 代表取締役、P.T. WDI Indonesia プレジデント・ダイレクター

WDI UK Ltd. 代表取締役、株式会社Wolfgang's Steakhouse JAPAN 取締役

■取締役候補者とした理由

堀内順氏は、当社グループにおける重要な海外拠点であるWDI International, Inc.やP.T. WDI Indonesiaの代表を務め、2015年より当社取締役として経営に携わっております。豊富な経験と幅広い見識を有しており、当社グループの企業価値向上と持続的な成長のために適切な人財と判断し、引き続き、取締役として選任をお願いするものであります。

■候補者と当社との間の特別の利害関係について

堀内順氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

第3号議案

監査役1名選任の件

監査役 田島弓子氏は、本総会の終結の時をもって任期満了となりますので、改めて監査役1名の選任をお願いするものであります。なお、本議案に関しましては、監査役会の同意を得ております。

監査役候補者は、次のとおりであります。

た じ ま ゆ み こ
田島 弓子

生年月日 1967年8月27日

所有する当社の株式の数 … 一株

取締役会出席状況 … 17/19回 (89.5%)

監査役会出席状況 … 14/14回 (100.0%)

当社における地位 … 監査役

在任期間 … 4年

略歴

1991年 8 月	リードエグジビションジャパン株式会社 入社	2008年 1 月	ブラマンテ株式会社 代表取締役 (現任)
1995年 7 月	ソフトバンクフォーラム株式会社 入社	2017年 6 月	当社 社外監査役 (現任)
1999年12月	マイクロソフト株式会社 入社	2020年 4 月	成蹊大学経営学部 客員教授 (現任)
2004年 3 月	レバレッジコンサルティング株式会社 取締役 (現任)		

重要な兼職の状況

ブラマンテ株式会社 代表取締役、レバレッジコンサルティング株式会社 取締役、成蹊大学経営学部 客員教授

■社外監査役候補者とした理由

田島弓子氏は、社外監査役候補者であります。同氏は、長年にわたる経営者としての豊富な経験と幅広い知見を有しており、それらを社外監査役として当社の監査に反映していただくことを期待したためであります。

■独立性について

当社は田島弓子氏を、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。なお、同氏の再任が承認された場合には、引続き独立役員とする予定であります。

■責任限定契約について

当社は、田島弓子氏との間で会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項各号に定める金額の合計額としており、田島弓子氏の再任が承認された場合は、同氏との間で当該契約を継続する予定であります。

■候補者と当社との間の特別の利害関係について

田島弓子氏と当社との間には、特別の利害関係はありません。

第4号議案

資本金の額の減少の件

当社は、柔軟性及び機動性を確保しつつ、企業価値向上への投資と株主還元に資する利益の最大化を図るため、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額の減少を行うものであります。

1. 減少すべき資本金の額

資本金585,558,000円のうち、535,558,000円を減少し、50,000,000円といたします。

2. 資本金の額の減少の方法

発行済株式総数の変更は行わず、減少する資本金の額535,558,000円の全額をその他資本剰余金へ振り替えます。

3. 資本金の額の減少が効力を生じる日

2021年6月25日

以上

事業報告 (2020年4月1日から2021年3月31日まで)

(提供書面)

事業報告 (2020年4月1日から 2021年3月31日まで)

1 企業集団の現況

(1) 当事業年度の事業の状況

① 事業の経過及び成果

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴う緊急事態宣言の発出や外出自粛要請等の影響を受け、企業活動は大幅に制限され、個人消費は大きく落ち込みました。感染拡大の収束の時期は依然見通しが立たず、経済環境の先行きは予断を許さない状況が続いております。

海外経済におきましては、同感染症の世界的な感染拡大に歯止めがかからず、渡航制限や外出抑制など経済活動の制限が維持・強化されるなど厳しい状況が続いております。しかしながら、コロナワクチンの接種が進んでいる一部地域においては、個人消費の回復が見られ始めております。

外食産業におきましては、同感染症の拡大防止に向けた休業あるいは営業時間短縮の影響や外出自粛による来店客数の減少等に加え、大手企業をはじめとした在宅勤務の拡大等により、特に都市部においては、接待や会食の減少の影響も大きく、非常に厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中、当社グループは「新しい生活様式」に対応すべく、お客様、お取引先、従業員の安全を第一に考え、従来よりも一段上げた安心安全対策についての新たなガイドラインを設けて店舗での営業を行っております。

営業施策としては、在宅勤務等の増加によるテイクアウトやデリバリーの需要に応えるべく、ゴーストキッチンなどの新たな販売チャネルの導入に加え、新たな業態やメニューの開発にも取り組んでおります。また、政府主導の「Go To トラベル」や「Go To Eat」のキャンペーンへも積極的に参画し、来店客数や売上高の確保を図ってまいりました。加えて、店舗以外での売上機会としてハードロックカフェなどでは、オンラインショップでの商品販売も開始いたしました。

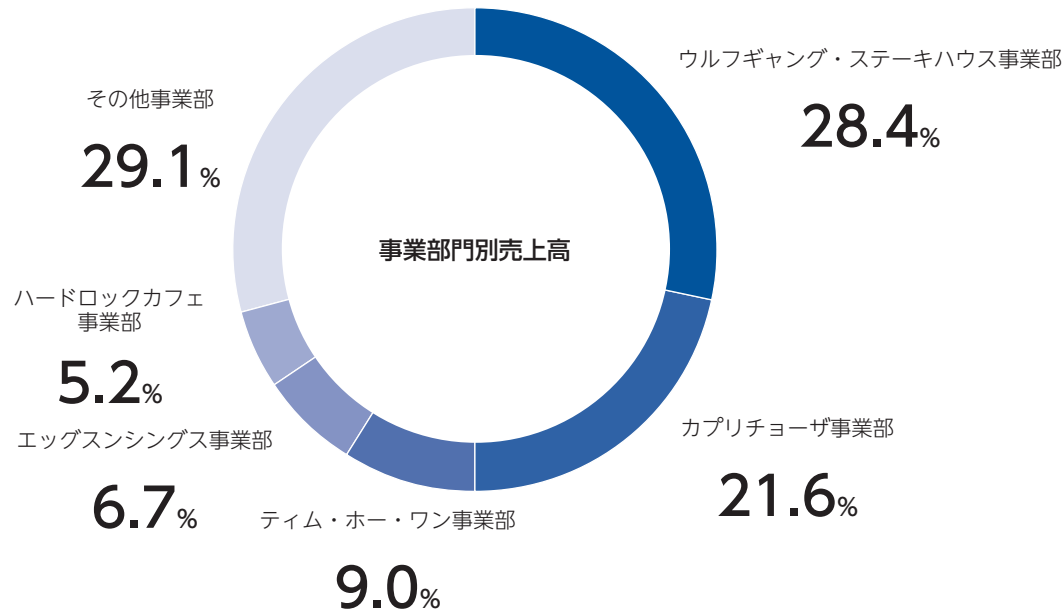
また、早期の売上回復が見込めない状況下において、損失を最小限に留めるべく、出店計画や設備投資の見直しを行い、店舗毎の販管費コントロールを徹底して収益力の改善に努めております。管理面においても管理コストの削減と、業務の効率化のためのDX（デジタルトランスフォーメーション）化を推進すべくシステムの刷新及び導入も進めております。資金面においては、売上低迷の長期化のリスクに備えるため、金融機関からの借入による運転資金の確保を例年よりも厚めに行うとともに、資本性ローンも調達することで、手許流動性を高め安定を図りました。あわせて、賃貸に供していた不動産の売却を実行し、固定資産は減少したものの財務基盤は強化することができました。

新規出店につきましては、国内では「カプリチオーザ」を群馬県太田市のイオンモール太田に1店舗出店いたしました。

フランチャイズ展開につきましては、国内において「カプリチオーザ」を1店舗出店いたしました。

以上の結果、当連結会計年度の業績は、売上高15,815百万円（前期比47.1%減）、営業損失1,423百万円（前期は営業利益406百万円）、経常損失1,477百万円（前期は経常利益360百万円）となりました。また、特別利益に、先述の賃貸用不動産の売却に伴う「固定資産売却益」や雇用調整助成金及び時短営業協力金等の「助成金収入」等を計上、特別損失に「臨時休業による損失」（店舗の臨時休業中の人件費、賃借料及び減価償却費）や店舗の「減損損失」等を計上しております。加えて、法人税等調整額に繰延税金資産の一部取崩しや固定資産圧縮積立金に係る繰延税金負債を計上したこと等により、親会社株主に帰属する当期純利益は1,685百万円（前期は親会社株主に帰属する当期純損失622百万円）となりました。

事業部門別売上状況



区分	第66期 (2020年3月期)		第67期 (当連結会計年度) (2021年3月期)		前期比	
	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	増減率 (%)
ウルフギャング・ステーキハウス事業部	7,202,823	24.1	4,490,265	28.4	△2,712,558	△37.7
カプリチョーザ事業部	5,083,325	17.0	3,411,550	21.6	△1,671,774	△32.9
ティム・ホー・ワン事業部	2,643,933	8.8	1,421,612	9.0	△1,222,320	△46.2
エッグスンシングス事業部	1,559,051	5.2	1,053,879	6.7	△505,172	△32.4
ハードロックカフェ事業部	2,717,387	9.1	824,668	5.2	△1,892,718	△69.7
その他事業部	10,670,427	35.8	4,613,452	29.1	△6,056,975	△56.8
合計	29,876,949	100.0	15,815,429	100.0	△14,061,519	△47.1

② 設備投資の状況

当連結会計年度中において実施いたしました企業集団の設備投資の総額は235百万円（店舗賃借に係る保証金を含む）で、主なものは次のとおりであります。

イ. 当連結会計年度中に完成した主要設備

その他事業	ERPシステム	新規稼働
カプリチョーザ事業	イオンモール太田店	開店

ロ. 当連結会計年度において継続中の主要設備の新設、拡充

その他事業	BIシステム	4月稼働
-------	--------	------

ハ. 当連結会計年度中に実施した重要な固定資産の売却、撤去、減失

カプリチョーザ事業	エアポートウォーク名古屋店	閉店
エッグスンシングス事業	横浜山下公園店	閉店
ハードロックカフェ事業	福岡店	閉店
ハードロックカフェ事業	東京成田空港店	閉店
ハードロックカフェ事業	大阪店	閉店
ハードロックカフェ事業	浅草店	閉店
ハードロックカフェ事業	京都店	閉店
その他事業	INAKAYA New York店	閉店
その他事業	トニーローマAgana店	閉店
その他事業	トニーローマWaikiki店	閉店
その他事業	サラベス大阪店	閉店
その他事業	賃貸用不動産	売却
その他事業	従業員寮	売却

（注）海外子会社が運営する店舗は2020年12月31日現在の内容であります。

③ 資金調達の状況

当社グループは、当連結会計年度中にグループの所要資金として、金融機関より長期資金3,656百万円、短期資金2,855百万円を調達いたしました。

④ 事業の譲渡、吸収分割または新設分割の状況

該当事項はありません。

⑤ 他の会社の事業の譲受けの状況

該当事項はありません。

⑥ 吸収合併または吸収分割による他の法人等の事業に関する権利義務の承継の状況

該当事項はありません。

⑦ 他の会社の株式その他の持分または新株予約権等の取得または処分の状況

該当事項はありません。

(2) 当事業年度の事業の状況

① 企業集団の財産及び損益の状況

区分	第64期 (2018年3月期)	第65期 (2019年3月期)	第66期 (2020年3月期)	第67期 (当連結会計年度) (2021年3月期)
売上高 (千円)	28,737,593	29,783,375	29,876,949	15,815,429
親会社株主に帰属する当期純利益又は 親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	72,272	394,117	△622,250	1,685,245
1株当たり当期純利益又は1株当たり 当期純損失 (△) (円)	11.42	62.25	△98.28	266.18
総資産 (千円)	12,835,448	13,283,512	12,886,721	14,325,511
純資産 (千円)	3,027,575	3,420,484	2,738,607	4,452,186
1株当たり純資産額 (円)	367.04	412.22	301.41	569.17

② 当社の財産及び損益の状況

区分	第64期 (2018年3月期)	第65期 (2019年3月期)	第66期 (2020年3月期)	第67期 (当事業年度) (2021年3月期)
売上高 (千円)	518,490	864,353	518,816	239,407
当期純利益 (千円)	164,721	397,314	39,510	1,591,168
1株当たり当期純利益 (円)	26.02	62.75	6.24	251.32
総資産 (千円)	2,121,475	2,443,061	2,629,867	5,100,749
純資産 (千円)	1,853,301	2,174,581	2,119,018	3,710,186
1株当たり純資産額 (円)	292.72	343.46	334.69	586.01

(3) 重要な子会社の状況

会社名	資本金	当社の 出資比率	主要な事業内容
株式会社WDI JAPAN	10,000千円	100.0%	日本におけるレストラン事業及び 加盟店の管理、海外加盟店の管理
WDI International, Inc.	12,000千米ドル	100.0%	米国におけるレストラン事業及び 海外加盟店の管理
P.T. WDI Indonesia	500千米ドル	90.0%	インドネシアにおけるレストラン事業
株式会社Wolfgang's Steakhouse JAPAN	45,000千円	50.0%	日本におけるレストラン事業
WDI UK Ltd.	2,000千英ポンド	100.0%	英国におけるレストラン事業

(注) 1. 株式会社Wolfgang's Steakhouse JAPANの出資比率には間接保有を含んでおります。
2. 当事業年度の末日における特定完全子会社はありません。

(4) 対処すべき課題

今後の外食産業を取り巻く経済環境は、新型コロナウイルス感染症の収束時期を現時点で見通すことは困難であり、先行き不透明な状況にあります。

当社グループといたしましては、新型コロナウイルスの感染拡大防止・収束に向けて最大限尽力するとともに、継続的に企業価値の向上に努めてまいります。なお、具体的な施策は以下のとおりです。

① お客様に選んでいただけるお店づくり

当社グループといたしましては、コロナ禍で外食頻度の減少しているなか、お客様に選んでいただけるお店となることを目指してまいります。

当社グループはこれまで、如何にして地域のお客様に末永く愛されるレストランとなるかを目標に「地域一番店」という取り組みを続けてまいりました。貴重な外食の機会には、これまで以上にお客様に選んでいただけるお店であることが重要であると考え、感染予防対策への取り組みを徹底しながら、地域一番店の取り組みを継続してまいります。

② 食の多様化への対応

当社グループといたしましては、コロナ禍で生じた生活環境の変化やそれに伴う消費者ニーズの多様化へ柔軟に対応するため、テイクアウトやデリバリーの需要に応えるべく、ゴーストキッチンなどの新たな販売チャネルの導入に加え、新たな業態やメニューの開発にも取り組んでおります。

また、店舗以外での売上機会としてハードロックカフェなどでは、オンラインショップでの商品販売にも取り組んでおります。

③ 将来を見据えた投資

当社グループでは、店舗及び本部における管理コストの削減と、業務の効率化のためのDX（デジタルトランスフォーメーション）化を推進すべくシステムの刷新及び導入を進めております。店舗や本部で定期的に作成している分析資料の自動作成化を図ること等により、これまで以上にお客様へのサービスにより多くの時間を使えるような環境づくりに取り組んでまいります。

(5) 主要な事業内容 (2021年3月31日現在)

当社グループは、様々な業態のレストランを運営しており、国内72店舗、海外16店舗の直営展開に加え、カプリチョーザ、トニーローマ、サラベス、巨牛荘、ロメスパパルボア、GENIについては、国内66店舗、海外9店舗のフランチャイズ展開を行っております。

出店の形態については次のとおりであります。

店舗名	店舗形態	国内			海外			合計
		直営	フラン チャイズ	小計	直営	フラン チャイズ	小計	
カプリチョーザ	カジュアルイタリアン レストラン	33	56	89	3	6	9	98
トニーローマ	バーベキューリブレストラン	1	7	8	4	—	4	12
ハードロックカフェ	エンターテインメント レストラン	4	—	4	—	—	—	4
ババ・ガンパ・シュリンプ	シーフードレストラン	3	—	3	1	—	1	4
カリフォルニア・ピザ・ キッチン	プレミアムピザ・ダイニング	1	—	1	—	—	—	1
エッグスンシングス	カジュアルハワイアン レストラン	6	—	6	—	—	—	6
センチュリーコート	会員制クラブレストラン	1	—	1	—	—	—	1
プリミ・バチ	トスカーナレストラン	1	—	1	—	—	—	1
ブリーズ・オブ・トウキョウ	バー&ダイニング	1	—	1	—	—	—	1
グランド・セントラル・オイ スター・バー&レストラン	シーフードレストラン	1	—	1	—	—	—	1
サラベス	アメリカンレストラン	4	—	4	—	2	2	6
ブヴェット	ガストロテック	1	—	1	—	—	—	1

店舗名	店舗形態	国内			海外			合計
		直営	フランチャイズ	小計	直営	フランチャイズ	小計	
巨牛荘	韓国焼肉レストラン	1	1	2	—	—	—	2
ストーンバーグ	石焼ハンバーグ&ステーキレストラン	1	—	1	—	—	—	1
ロメスパバルボア	焼きスパゲティ専門店	3	2	5	—	—	—	5
サービスエリア	フードコート	1	—	1	—	—	—	1
うつけ	肉つけうどん	1	—	1	—	—	—	1
ティム・ホー・ワン	点心専門店	2	—	2	4	—	4	6
ウルフギャング・ステーキハウス	ステーキレストラン	5	—	5	1	—	1	6
フージンツリー	台湾料理	1	—	1	—	—	—	1
Taormina	モダンイタリアンレストラン	—	—	—	1	—	1	1
GEN	韓国風焼肉食べ放題	—	—	—	1	1	2	2
Appetito	イタリアンレストラン	—	—	—	1	—	1	1
合 計		72	66	138	16	9	25	163

(注) 海外子会社が運営する店舗は2020年12月31日現在の内容であります。

(6) 主要な営業所 (2021年3月31日現在)

当社	東京都港区六本木五丁目5番1号
株式会社WDI JAPAN	東京都港区六本木五丁目5番1号
WDI International, Inc.	21171 S.Western Avenue Suite 250 Torrance,CA 90501
P.T. WDI Indonesia	Kuta Center, Blok F1&F2Jl. Kartika Plaza 8X, Kuta- 80361 Bali, Indonesia
株式会社Wolfgang's Steakhouse JAPAN	東京都港区六本木五丁目5番1号

直営店舗

東京都	30店舗	【カプリチオーザ】5店舗 池袋東口店、イオン板橋店、アトレヴィ田端店、コピス吉祥寺店、町田モディ店 【トニーローマ】1店舗 六本木店 【ハードロックカフェ】2店舗 東京店、上野駅店 【ババ・ガンブ・シュリンプ】2店舗 東京店、ららぽーと豊洲店 【エッグスンシングス】1店舗 ららぽーと立川立飛店 【センチュリーコート】1店舗 丸の内店 【プリミ・パチ】1店舗 吉祥寺店 【ブリーズ・オブ・トウキョウ】1店舗 丸の内店 【グランド・セントラル・オイスター・バー&レストラン】1店舗 品川店 【サラベス】3店舗 ルミネ新宿店、品川店、東京店 【ブヴェット】1店舗 日比谷店 【巨牛荘】1店舗 六本木店 【ロメスパバルボア】3店舗 日本橋室町店、虎ノ門店、霞ヶ関飯野ビル店 【うつけ】1店舗 霞ヶ関飯野ビル店 【ティム・ホー・ワン】2店舗 日比谷店、新宿サザンテラス店 【ウルフギャング・ステーキハウス】3店舗 六本木店、丸の内店、青山店 【フージンツリー】1店舗 コレド室町テラス店
神奈川県	13店舗	【カプリチオーザ】8店舗 横浜元町店、戸塚店、横須賀モアーズ店、マルイファミリー溝口店、江ノ島店、イオンモール大和店、ラゾーナ川崎店、横浜みなとみらい店 【ハードロックカフェ】1店舗 横浜店 【エッグスンシングス】2店舗 湘南江の島店、ラゾーナ川崎店 【カリフォルニア・ピザ・キッチン】1店舗 ラゾーナ川崎店 【ストーンバーグ】1店舗 ラゾーナ川崎店
埼玉県	4店舗	【カプリチオーザ】3店舗 ワカバウォーク店、熊谷ティアラ店、さいたま新都心店 【エッグスンシングス】1店舗 さいたま新都心店

千葉県	3店舗	【カプリチョーザ】 3店舗 ユーカリが丘店、酒々井プレミアム・アウトレット店、テラスモール松戸店
栃木県	2店舗	【カプリチョーザ】 2店舗 宇都宮インターパークショッピングビレッジ店、佐野プレミアム・アウトレット店
群馬県	2店舗	【カプリチョーザ】 2店舗 けやきウォーク前橋店、イオンモール太田店
静岡県	1店舗	【サービスエリア】 1店舗 ネオパーサ浜松サービスエリア
愛知県	2店舗	【カプリチョーザ】 1店舗 イオンモール岡崎店 【サラベス】 1店舗 名古屋店
三重県	1店舗	【カプリチョーザ】 1店舗 イオンモール鈴鹿店
大阪府	9店舗	【カプリチョーザ】 5店舗 リンクスウメダ店、イオンモール茨木店、イオンモールりんくう泉南店、ミューズ高槻店、ららぽーと和泉店 【ハードロックカフェ】 1店舗 ユニバーサル・シティウォーク大阪店 【パパ・ガンブ・シュリンプ】 1店舗 大阪店 【エッグスンシングス】 1店舗 ザ パーク フロント ホテル店 【ウルフギャング・ステーキハウス】 1店舗 大阪店
兵庫県	1店舗	【エッグスンシングス】 1店舗 神戸ハーバーランド店
奈良県	1店舗	【カプリチョーザ】 1店舗 ならファミリー店
岡山県	1店舗	【カプリチョーザ】 1店舗 イオンモール倉敷店
高知県	1店舗	【カプリチョーザ】 1店舗 イオンモール高知店
福岡県	1店舗	【ウルフギャング・ステーキハウス】 1店舗 福岡店
カリフォルニア	2店舗	【トニーローマ】 1店舗 Anaheim店 【ティム・ホー・ワン】 1店舗 Irvine店
ニューヨーク	2店舗	【ティム・ホー・ワン】 2店舗 East Village店、Hell's Kitchen店
ハワイ	6店舗	【トニーローマ】 1店舗 TR Fire Grill店 【ウルフギャング・ステーキハウス】 1店舗 Waikiki店 【ティム・ホー・ワン】 1店舗 Waikiki店 【Taormina】 1店舗 Waikiki店 【GEN】 1店舗 Honolulu店 【Appetito】 1店舗 Waikiki店
グアム	4店舗	【カプリチョーザ】 3店舗 Tumon#1店、Tumon#2店、Agana店 【トニーローマ】 1店舗 Tumon店
バリ	2店舗	【トニーローマ】 1店舗 Bali店 【パパ・ガンブ・シュリンプ】 1店舗 Bali店

(注) 海外子会社が運営する店舗は2020年12月31日現在の内容であります。

(7) 使用人の状況 (2021年3月31日現在)

① 企業集団の使用人の状況

事業部門	使用人数	前連結会計年度末比増減
ウルフギャング・ステーキハウス事業部	243 (180) 名	45名減 (126名減)
カプリチョーザ事業部	372 (528) 名	37名減 (243名減)
ティム・ホー・ワン事業部	106 (121) 名	21名減 (23名減)
エッグスンシングス事業部	112 (98) 名	20名減 (130名減)
ハードロックカフェ事業部	87 (68) 名	55名減 (165名減)
その他事業部	470 (407) 名	283名減 (652名減)
全社 (共通)	86 (4) 名	18名減 (30名減)
合 計	1,476 (1,406) 名	479名減 (1,369名減)

(注) 1. 使用人数は就業員数であり、臨時雇用者数は () 内に年間の平均人員を外数で記載しております。
2. 海外子会社の使用人数については、2020年12月31日現在の人数を用いております。
3. 就業員数には、常用パート (月間23日勤務、1日8時間換算) を含めて計算しております。

② 当社の使用人の状況

使用人数	前事業年度末比増減	平均年齢	平均勤続年数
4 (－) 名	2 (－) 名減	47.4歳	18.4年

(注) 使用人数は就業員数であり、臨時雇用者数は () 内に年間の平均人員を外数で記載しております。

(8) 主要な借入先の状況 (2021年3月31日現在)

借入先	借入額
株式会社三井住友銀行	725,000千円
株式会社みずほ銀行	722,500千円
株式会社りそな銀行	700,000千円
株式会社三菱UFJ銀行	465,000千円
株式会社あおぞら銀行	434,000千円
株式会社商工組合中央金庫	784,500千円
株式会社日本政策金融公庫	1,440,000千円
California Bank & Trust	473,874千円
First Hawaiian Bank	317,682千円
JPMorgan Chase & Co.	117,044千円

(9) その他企業集団の現況に関する重要な事項

該当事項はありません。

2 会社の現況

(1) 株式の状況（2021年3月31日現在）

① 発行可能株式総数	22,127,680株
② 発行済株式の総数	6,331,920株（自己株式665株を含む）
③ 株主数	13,085名
④ 大株主（上位10名）	

株主名	持株数	持株比率
Soken Corp.	1,512千株	23.9%
清水 洋二	906千株	14.3%
清水 謙	149千株	2.4%
WDI従業員持株会	105千株	1.7%
清水 宏子	67千株	1.1%
サントリー酒類株式会社	60千株	0.9%
麒麟麦酒株式会社	40千株	0.6%
孫 正義	36千株	0.6%
宮内 義彦	36千株	0.6%
森 佳子	36千株	0.6%

（注）持株比率は自己株式（665株）を控除して計算しております。

(2) 新株予約権等の状況

該当事項はありません。

（３）会社役員の状況

① 取締役及び監査役の状況（2021年３月31日現在）

会社における地位	氏名	担当及び重要な兼職の状況
取締役会長	清水 洋 二	
代表取締役	清水 謙	株式会社WDI JAPAN 代表取締役 WDI International, Inc. 取締役 P.T. WDI Indonesia コミッショナー WDI UK Ltd. 取締役 株式会社Wolfgang's Steakhouse JAPAN 代表取締役 株式会社プロネクス 社外取締役
取締役	佐々木 智 晴	管理本部本部長 株式会社WDI JAPAN 取締役 WDI International, Inc. 取締役 株式会社Wolfgang's Steakhouse JAPAN 監査役
取締役	堀 内 順	WDI International, Inc. 代表取締役 P.T. WDI Indonesia プレジデント・ダイレクター WDI UK Ltd. 代表取締役 株式会社Wolfgang's Steakhouse JAPAN 取締役
取締役	中 谷 巖	株式会社不識庵 代表取締役 株式会社スカパーJSATホールディングス 社外取締役
常勤監査役	藤 本 幸 一	株式会社WDI JAPAN 監査役
監査役	結 縄 芳 哲	
監査役	田 島 弓 子	ブラマンテ株式会社 代表取締役 レバレッジコンサルティング株式会社 取締役 成蹊大学経営学部 客員教授

- （注）１．取締役中谷巖氏は、社外取締役であります。
- ２．常勤監査役藤本幸一氏、監査役結縄芳哲氏及び監査役田島弓子氏は、社外監査役であります。
- ３．常勤監査役藤本幸一氏は、他社においてコンプライアンス、リスク管理等の責任者を歴任しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
- 監査役結縄芳哲氏は、他社において財務経理部門の責任者などを歴任しており、財務及び会計に関する相当程度の知見を有するものであります。
- 監査役田島弓子氏は、長年にわたる経営者としての豊富な経験と専門的な知見を有するものであります。
- ４．当社は、取締役中谷巖氏、常勤監査役藤本幸一氏、監査役結縄芳哲氏及び監査役田島弓子氏の４名を東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、同取引所に届け出ております。

② 責任限定契約の内容の概要

当社と取締役（業務執行取締役等であるものを除く）及び監査役は、会社法第427条第1項の規定に基づき、同法第423条第1項の損害賠償責任を限定する契約を締結しております。当該契約に基づく損害賠償責任の限度額は、会社法第425条第1項各号に定める金額の合計額としております。

③ 取締役及び監査役の報酬等の額

イ. 当該事業年度に係る報酬等の総額

区分	支給人員	報酬等の額
取締役 (うち社外取締役)	5名 (1名)	104,703千円 (3,060千円)
監査役 (うち社外監査役)	4名 (4名)	11,890千円 (11,890千円)
合計 (うち社外役員)	9名 (5名)	116,593千円 (14,950千円)

- (注) 1. 上表には、2020年6月23日開催の第66期定時株主総会終結の時をもって退任した監査役1名を含んでおります。
2. 取締役の報酬等の額には、使用人兼務取締役の使用人分給与は含まれておりません。
3. 取締役の報酬限度額は、1997年5月29日開催の第43期定時株主総会において年額200,000千円以内と決議いただいております。
当該定時株主総会終結時点の取締役の員数は4名です。
4. 監査役の報酬限度額は、1997年5月29日開催の第43期定時株主総会において年額50,000千円以内と決議いただいております。
当該定時株主総会終結時点の監査役の員数は1名です。

ロ. 役員報酬等の内容の決定に関する方針等

当社は2021年2月18日開催の取締役会において、取締役の個人別の報酬等の内容にかかる決定方針を決議しております。

また、当該事業年度の取締役の個人別の報酬等の内容の決定にあたっては、株主総会でご承認いただいた報酬限度内で取締役会決議により代表取締役社長に一任するにあたり、決定方針に記載の内容を十分に尊重して決定するよう要請したうえで一任しており、その内容は決定方針に沿うものであると判断しております。

取締役の個人別の報酬等の内容にかかる決定方針の内容は次のとおりです。

- a. 取締役の報酬は固定報酬としての基本報酬のみで構成
- b. 基本報酬は、月毎に固定額を支払うもので、各取締役の職責・担当領域の規模、会社の業績に基づき設定
- c. 1997年5月29日開催の定時株主総会において可決された報酬限度内で、具体的金額配分については、取締役会決議により代表取締役社長に一任

④ 社外役員に関する事項

イ. 他の法人等の重要な兼職の状況及び当社と当該他の法人等との関係

取締役中谷巖氏は、株式会社不識庵の代表取締役及び株式会社スカパーJSATホールディングスの社外取締役であります。当社と兼職先との間には特別な関係はありません。

監査役藤本幸一氏は、株式会社WDI JAPANの監査役であります。なお、株式会社WDI JAPANは、当社の完全子会社であります。

監査役田島弓子氏は、ブラマンテ株式会社の代表取締役、レバレッジコンサルティング株式会社の取締役及び成蹊大学経営学部の客員教授であります。当社と兼職先との間には特別な関係はありません。

ロ. 当事業年度における主な活動状況

		活動状況
取締役	中 谷 巖	当事業年度に開催された取締役会19回のうち18回に出席いたしました。学識者及び他社の取締役を歴任されてきた豊富な経験と幅広い知識に基づき、経営の監督と経営全般への助言など社外取締役に求められる役割・責務を十分に発揮しております。また、取締役会において、取締役会の意思決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。
監査役	藤 本 幸 一	2020年6月23日就任以降、当事業年度に開催された取締役会14回、全てに出席し、監査役会10回、全てに出席いたしました。財務及び会計に関する豊富な経験と知見に基づき、取締役会の決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。また、監査役会において、当社の経理システムならびに内部監査等について適宜、必要な発言を行っております。
監査役	結 縄 芳 哲	当事業年度に開催された取締役会19回、全てに出席し、監査役会14回、全てに出席いたしました。財務及び会計に関する豊富な経験と知見に基づき、取締役会の決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。また、監査役会において、当社の経理システムならびに内部監査等について適宜、必要な発言を行っております。
監査役	田 島 弓 子	当事業年度に開催された取締役会19回のうち17回に出席し、監査役会14回、全てに出席いたしました。経営者としての豊富な経験と知見に基づき、取締役会において、取締役会の決定の妥当性・適正性を確保するための助言・提言を行っております。また、監査役会において、当社の経理システムならびに内部監査等について適宜、必要な発言を行っております。

(4) 会計監査人の状況

① 名称 太陽有限責任監査法人

② 報酬等の額

	太陽有限責任監査法人
当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額	20百万円
当社及び子会社が会計監査人に支払うべき金銭その他の財産上の利益の合計額	20百万円

- (注) 1. 当社の子会社である、WDI International, Inc.、P.T. WDI Indonesia及び味都特亞洲餐飲管理有限公司は、当社の会計監査人以外の公認会計士または監査法人(外国におけるこれら資格に相当する資格を含む)の監査を受けております。
2. 当社と会計監査人との間の監査契約において、会社法に基づく監査と金融商品取引法に基づく監査の監査報酬等の額を明確に区分しておらず、実質的にも区分できませんので、当事業年度に係る会計監査人の報酬等の額にはこれらの合計額を記載しております。
3. 監査役会は、会計監査人の監査計画の内容、会計監査の職務遂行状況及び報酬見積りの算出根拠等が適切であるかどうかについて必要な検証を行ったうえで、会計監査人の報酬等の額について同意の判断をいたしました。

③ 会計監査人の解任または不再任の決定の方針

監査役会は、会計監査人の職務の執行に支障がある場合等、その必要があると判断した場合は、株主総会に提出する会計監査人の解任または不再任に関する議案の内容を決定いたします。

また、会計監査人が会社法第340条第1項各号に定める項目に該当すると認められる場合は、監査役全員の同意に基づき、会計監査人を解任いたします。この場合、監査役会が選定した監査役は、解任後最初に招集される株主総会において、会計監査人を解任した旨及びその理由を報告いたします。

④ 責任限定契約の内容の概要

該当事項はありません。

3 会社の支配に関する基本方針

該当事項はありません。

連結貸借対照表

(2021年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	9,506,358	流動負債	3,276,743
現金及び預金	7,418,752	買掛金	484,063
売掛金	502,522	短期借入金	25,000
たな卸資産	574,296	1年内返済予定の長期借入金	1,050,320
預け金	426,436	未払金	654,894
その他	587,706	未払費用	356,791
貸倒引当金	△3,355	未払法人税等	154,590
		賞与引当金	261,554
		販売促進引当金	27,400
		その他	262,129
固定資産	4,819,153	固定負債	6,596,581
有形固定資産	2,716,767	長期借入金	5,104,282
建物及び構築物	2,274,602	繰延税金負債	1,026,030
工具、器具及び備品	364,751	退職給付に係る負債	30,873
土地	40	その他	435,395
建設仮勘定	69,141	負 債 合 計	9,873,325
その他	8,231	純 資 産 の 部	
無形固定資産	233,582	株主資本	3,752,389
その他	233,582	資本金	585,558
		資本剰余金	588,655
投資その他の資産	1,868,804	利益剰余金	2,578,817
敷金保証金	1,578,248	自己株式	△641
繰延税金資産	28,859	その他の包括利益累計額	△148,826
その他	262,020	為替換算調整勘定	△148,826
貸倒引当金	△323	非支配株主持分	848,622
		純 資 産 合 計	4,452,186
資 産 合 計	14,325,511	負 債 純 資 産 合 計	14,325,511

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結損益計算書

(2020年4月1日から
2021年3月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	15,815,429
売上原価	4,260,969
売上総利益	11,554,460
販売費及び一般管理費	12,977,528
営業損失	△1,423,068
営業外収益	106,990
受取保険金	63,961
受取利息	2,484
補助金収入	7,381
その他	33,162
営業外費用	161,889
支払利息	65,210
為替差損	3,592
持分法による投資損失	33,825
違約金	18,665
その他	40,595
経常損失	△1,477,967
特別利益	6,740,244
固定資産売却益	6,342,747
資産除去債務戻入益	24,017
助成金収入	373,479
特別損失	2,035,545
固定資産除却損	43,813
減損損失	1,307,518
臨時休業による損失	554,238
店舗閉鎖損失	100,894
投資有価証券評価損	28,963
その他	116
税金等調整前当期純利益	3,226,731
法人税、住民税及び事業税	157,036
法人税等調整額	1,309,905
当期純利益	1,759,790
非支配株主に帰属する当期純利益	74,544
親会社株主に帰属する当期純利益	1,685,245

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書

(2020年4月1日から)
(2021年3月31日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資 本 金	資 本 剰 余 金	利 益 剰 余 金	自 己 株 式	株 主 資 本 合 計
2020年4月1日 残高	585,558	588,655	893,571	△641	2,067,144
当 期 変 動 額					
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	－	－	1,685,245	－	1,685,245
株主資本以外の項目の 当 期 変 動 額 (純 額)	－	－	－	－	－
当 期 変 動 額 合 計	－	－	1,685,245	－	1,685,245
2021年3月31日 残高	585,558	588,655	2,578,817	△641	3,752,389

	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額		非支配株主持分	純 資 産 合 計
	為替換算調整勘定	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額 合 計		
2020年4月1日 残高	△158,815	△158,815	830,278	2,738,607
当 期 変 動 額				
親会社株主に帰属する 当 期 純 利 益	－	－	－	1,685,245
株主資本以外の項目の 当 期 変 動 額 (純 額)	9,989	9,989	18,343	28,333
当 期 変 動 額 合 計	9,989	9,989	18,343	1,713,578
2021年3月31日 残高	△148,826	△148,826	848,622	4,452,186

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

貸借対照表

(2021年3月31日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	3,910,609	流動負債	372,447
現金及び預金	3,466,243	関係会社短期借入金	329,872
売掛金	24,695	未払金	12,753
たな卸資産	1,450	未払法人税等	5,401
前払費用	330	賞与引当金	3,518
未収入金	17,794	その他	20,902
関係会社短期貸付金	400,000	固定負債	1,018,115
その他	95	繰延税金負債	1,018,115
固定資産	1,190,140		
有形固定資産	4,397	負 債 合 計	1,390,562
建物及び構築物	107		
車両運搬具	3,570	純 資 産 の 部	
工具、器具及び備品	678	株主資本	3,710,186
土地	40	資本金	585,558
無形固定資産	53,886	資本剰余金	588,655
借地権	48,000	資本準備金	588,655
商標権	5,886	利益剰余金	2,536,614
投資その他の資産	1,131,857	利益準備金	12,418
関係会社株式	419,650	その他利益剰余金	2,524,195
長期前払費用	28,683	圧縮積立金	2,306,885
敷金保証金	428	繰越利益剰余金	217,310
関係会社長期貸付金	1,217,810	自己株式	△641
その他	21,671		
貸倒引当金	△556,385	純 資 産 合 計	3,710,186
資 産 合 計	5,100,749	負 債 純 資 産 合 計	5,100,749

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

損 益 計 算 書

(2020年 4 月 1 日から)
(2021年 3 月31日まで)

(単位：千円)

科 目	金 額
売上高	239,407
売上原価	12,762
売上総利益	226,644
販売費及び一般管理費	320,496
営業損失	△93,851
営業外収益	6,581
営業外費用	15,738
経常損失	△103,008
特別利益	6,343,736
固定資産売却益	6,341,176
その他	2,559
特別損失	3,626,615
固定資産除却損	2,781
投資有価証券評価損	28,963
子会社株式評価損	1,338,804
関係会社支援損	1,700,000
貸倒引当金繰入額	556,065
税引前当期純利益	2,614,112
法人税、住民税及び事業税	1,887
法人税等調整額	1,021,056
当期純利益	1,591,168

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

招集通知

株主総会参考書類

事業報告

計算書類

監査報告

株主資本等変動計算書

(2020年4月1日から)
(2021年3月31日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本								
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金	利 益 剰 余 金			自 己 株	株 主 資 本 計 合
		資 本 準 備 金	資 剰 余 本 金 計		そ の 他 利 益 剰 余 金	圧 縮 積 立 金	繰 越 利 益 剰 余 金		
2020年4月1日 残高	585,558	588,655	588,655	12,418	—	933,027	945,445	△641	2,119,018
当 期 変 動 額									
当 期 純 利 益	—	—	—	—	—	1,591,168	1,591,168	—	1,591,168
圧 縮 積 立 金 の 積 立	—	—	—	—	2,306,885	△2,306,885	—	—	—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—	—	—	—	—	—	—	—	—
当 期 変 動 額 合 計	—	—	—	—	2,306,885	△715,716	1,591,168	—	1,591,168
2021年3月31日 残高	585,558	588,655	588,655	12,418	2,306,885	217,310	2,536,614	△641	3,710,186

	純 資 産 合 計
2020年4月1日 残高	2,119,018
当 期 変 動 額	
当 期 純 利 益	1,591,168
圧 縮 積 立 金 の 積 立	—
株主資本以外の項目の 当期変動額（純額）	—
当 期 変 動 額 合 計	1,591,168
2021年3月31日 残高	3,710,186

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

連結計算書類に係る会計監査報告

独立監査人の監査報告書

2021年5月18日

株式会社WD I
取締役会 御中

太陽有限責任監査法人
東京事務所

指定有限責任社員
業務執行社員
指定有限責任社員
業務執行社員

公認会計士

桐 川

聡 印

公認会計士

藤 本

浩 巳

印

監査意見

当監査法人は、会社法第444条第4項の規定に基づき、株式会社WD Iの2020年4月1日から2021年3月31日までの連結会計年度の連結計算書類、すなわち、連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表について監査を行った。

当監査法人は、上記の連結計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、株式会社WD I及び連結子会社からなる企業集団の当該連結計算書類に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「連結計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社及び連結子会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

強調事項

1. 会計上の見積りに関する注記（固定資産の減損）に記載されているとおり、会社は、新型コロナウイルス感染症の拡大が事業活動に与える影響は、2022年3月までは一定程度継続するものの徐々に小さくなり、2022年4月以降は同感染症が影響を及ぼす以前の売上高に戻るものと仮定している。

会社は、当連結会計年度における減損損失の判定について、上記の仮定を加味している。

2. 重要な後発事象に関する注記に記載されているとおり、会社は、2021年5月13日開催の取締役会において、2021年6月25日開催予定の第67期定時株主総会に、資本金の額の減少について付議することを決議している。

当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

連結計算書類に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して連結計算書類を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない連結計算書類を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

連結計算書類を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき連結計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

連結計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての連結計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から連結計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、連結計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 連結計算書類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として連結計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において連結計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する連結計算書類の注記事項が適切でない場合は、連結計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。
- ・ 連結計算書類の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた連結計算書類の表示、構成及び内容、並びに連結計算書類が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

- ・ 連結計算書類に対する意見を表明するために、会社及び連結子会社の財務情報に関する十分かつ適切な監査証拠を入手する。監査人は、連結計算書類の監査に関する指示、監督及び実施に関して責任がある。監査人は、単独で監査意見に対して責任を負う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社及び連結子会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

計算書類に係る会計監査報告

独立監査人の監査報告書

2021年5月18日

株式会社WD I
取締役会 御中

太陽有限責任監査法人
東京事務所

指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	桐 川	聡 ㊞
指定有限責任社員 業務執行社員	公認会計士	藤 本	浩 巳 ㊞

監査意見

当監査法人は、会社法第436条第2項第1号の規定に基づき、株式会社WD Iの2020年4月1日から2021年3月31日までの第67期事業年度の計算書類、すなわち、貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表並びにその附属明細書（以下「計算書類等」という。）について監査を行った。

当監査法人は、上記の計算書類等が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して、当該計算書類等に係る期間の財産及び損益の状況を、全ての重要な点において適正に表示しているものと認める。

監査意見の根拠

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における当監査法人の責任は、「計算書類等の監査における監査人の責任」に記載されている。当監査法人は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、会社から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

強調事項

1. 会計上の見積りに関する注記（貸倒引当金）に記載されているとおり、会社は、新型コロナウイルス感染症の拡大が米国子会社の事業活動に与える影響は、2022年3月までは一定程度継続するものの徐々に小さくなり、2022年4月以降は同感染症が影響を及ぼす以前の売上高に戻るものと仮定している。

会社は、当事業年度における米国子会社への貸倒懸念債権に対する貸倒引当金について、上記の仮定を加味している。

2. 重要な後発事象に関する注記に記載されているとおり、会社は、2021年5月13日開催の取締役会において、2021年6月25日開催予定の第67期定時株主総会に、資本金の額の減少について付議することを決議している。

当該事項は、当監査法人の意見に影響を及ぼすものではない。

計算書類等に対する経営者並びに監査役及び監査役会の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して計算書類等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類等を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類等を作成するに当たり、経営者は、継続企業の前提に基づき計算書類等を作成することが適切であるかどうかを評価し、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に基づいて継続企業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監査役及び監査役会の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における取締役の職務の執行を監視することにある。

計算書類等の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類等に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類等に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類等の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・ 不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。
- ・ 計算書類等の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、監査に関連する内部統制を検討する。
- ・ 経営者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに経営者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。
- ・ 経営者が継続企業を前提として計算書類等を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類等の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類等の注記事項が適切でない場合は、計算書類等に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象や状況により、企業は継続企業として存続できなくなる可能性がある。

- ・ 計算書類等の表示及び注記事項が、我が国において一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠しているかどうかとともに、関連する注記事項を含めた計算書類等の表示、構成及び内容、並びに計算書類等が基礎となる取引や会計事象を適正に表示しているかどうかを評価する。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

監査人は、監査役及び監査役会に対して、独立性についての我が国における職業倫理に関する規定を遵守したこと、並びに監査人の独立性に影響を与えると合理的に考えられる事項、及び阻害要因を除去又は軽減するためにセーフガードを講じている場合はその内容について報告を行う。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

監査役会の監査報告

監 査 報 告 書

当監査役会は、2020年4月1日から2021年3月31日までの第67期事業年度の取締役の職務の執行に関して、各監査役が作成した監査報告書に基づき、審議の結果、監査役全員の一致した意見として、本監査報告書を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査役及び監査役会の監査の方法及びその内容

- (1) 監査役会は、監査方針、職務の分担等を定め、各監査役から監査の実施状況及び結果について報告を受けるほか、取締役等及び会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。
- (2) 各監査役は、監査役会が定めた監査役監査の基準に準拠し、監査の方針、職務の分担等に従い、取締役、内部監査室その他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、以下の方法で監査を実施しました。
 - ①取締役会その他重要な会議に出席し、取締役及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、本社、支社や営業店舗において業務及び財産の状況を調査致しました。また、子会社については、子会社の取締役及び監査役等と意思疎通及び情報の交換を図り、必要に応じて子会社から事業の報告を受け、子会社に赴き、その業務及び財産の状況を調査いたしました。
 - ②事業報告に記載されている取締役の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制その他株式会社及びその子会社から成る企業集団の業務の適正を確保するために必要なものとして会社法施行規則第100条第1項及び第3項に定める体制の整備に関する取締役会決議の内容及び当該決議に基づき整備されている体制（内部統制システム）について、取締役及び使用人等からその構築及び運用の状況について定期的に報告を受け、必要に応じて説明を求め、意見を表明いたしました。
 - ③会計監査人が独立の立場を保持し、かつ、適正な監査を実施しているかを監視及び検証するとともに、会計監査人からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求めました。また、会計監査人から「職務の遂行が適正に行われることを確保するための体制」（会社計算規則第131条各号に掲げる事項）を「監査に関する品質管理基準」（平成17年10月28日企業会計審議会）等に従って整備している旨の通知を受け、必要に応じて説明を求めました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、計算書類（貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書及び個別注記表）、及びその附属明細書並びに連結計算書類（連結貸借対照表、連結損益計算書、連結株主資本等変動計算書及び連結注記表）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、会社の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②取締役の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。
- ③内部統制システムに関する取締役会決議の内容は相当であると認めます。また、当該内部統制システムに関する事業報告の記載内容及び取締役の職務の執行についても、指摘すべき事項は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

会計監査人太陽有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

(3) 連結計算書類の監査結果

会計監査人太陽有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当であると認めます。

2021年5月25日

株式会社WD I 監査役会

常勤監査役 藤 本 幸 一 ㊞

監 査 役 結 縄 芳 哲 ㊞

監 査 役 田 島 弓 子 ㊞

(注) 常勤監査役藤本幸一、監査役結縄芳哲及び監査役田島弓子は、会社法第2条第16号及び第335条第3項に定める社外監査役であります。

以 上

株主総会 会場ご案内図

■お問い合わせ先 株式会社WDI 電話 03-3404-3704

【会場】

東京都港区六本木五丁目11番16号 **公益財団法人 国際文化会館**



【交通のご案内】

東京メトロ日比谷線	「六本木駅」	(3番出口)	徒歩10分
都営地下鉄大江戸線	「六本木駅」	(3番出口)	徒歩10分
都営地下鉄大江戸線	「麻布十番駅」	(7番出口)	徒歩5分
東京メトロ南北線	「麻布十番駅」	(4番出口)	徒歩8分

駐車場の準備はいたしておりませんので、公共交通機関をご利用ください。

株主総会にご出席の株主様へのお土産のご用意はございません。何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

ブランドラインナップ

WDI GROUP は、様々なニーズに応える「マルチブランド戦略」を通じ、世界の様々な国と地域で育まれた“食文化”を担い、伝道師の役割を果たします。



各ブランドの詳細はこちら <https://www.wdi.co.jp/restaurants>

Network ネットワーク（2021年3月31日現在）

国内と世界の5カ国で、計163の店舗を展開しております。（業務受託除く）

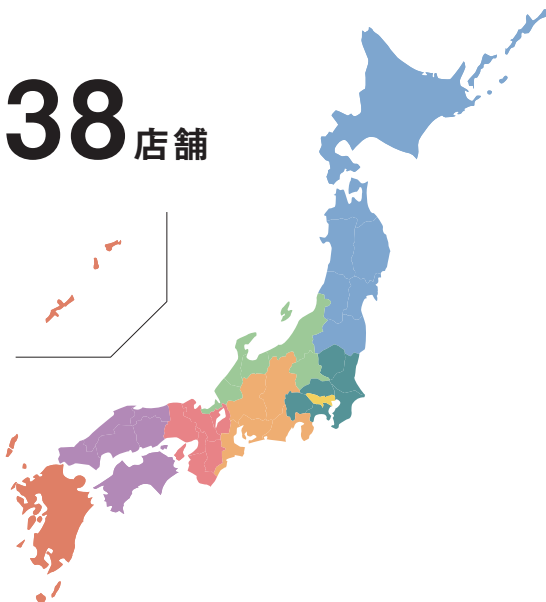
▶ USA	4店舗
▶ Hawaii	6店舗
▶ Guam	4店舗
▶ Indonesia	2店舗
▶ Taiwan	4店舗
▶ Vietnam	4店舗
▶ Phillipines	1店舗

（直営：14／合弁：2／FC：9店舗）

海外 **25** 店舗



国内 **138** 店舗



▶ 北海道・東北エリア	10店舗
▶ 甲信越・北陸エリア	6店舗
▶ 関東エリア	31店舗
▶ 東京エリア	36店舗
▶ 東海エリア	4店舗
▶ 近畿エリア	36店舗
▶ 中国・四国エリア	6店舗
▶ 九州・沖縄エリア	9店舗

（直営：66／合弁：6／FC：66店舗）

株主優待のご案内

当社では、株主の皆様の日頃からのご支援に感謝するとともに、当社グループの事業をより一層ご理解いただくため、株主優待制度を導入しております。

対象株主と贈呈時期

毎年3月末日現在の株主名簿に記載された、100株以上保有の株主様を対象とさせていただきます。毎年、6月下旬から7月の贈呈を予定しております。

■ 優待制度の内容

保有株式数	株主優待内容
100株以上 500株未満	WDI VIP CARD + 株主優待券 (3,000円分)
500株以上 1,000株未満	WDI VIP CARD + 株主優待券 (20,000円分)
1,000株以上 2,000株未満	WDI VIP CARD + 株主優待券 (30,000円分)
2,000株以上 3,000株未満	WDI VIP CARD + 株主優待券 (40,000円分)
3,000株以上 5,000株未満	WDI VIP CARD + 株主優待券 (50,000円分)
5,000株以上	WDI VIP CARD + 株主優待券 (60,000円分)

株主優待品

①『WDI VIP CARD』(20%割引)

当社グループ国内店舗(直営店舗のみ)にてご利用可能
(エッグスシンジグスの一部店舗、ロメス/パバルボア、うつけ、サービスエリア及びウルフギャング・ステーキハウスを除く)

②『優待券』

当社グループ国内全店舗(FC店舗等含む)にてご利用可能
(エッグスシンジグスの一部店舗、ロメス/パバルボア、うつけ及びサービスエリアを除く)



WDI VIP CARD



優待券

ホームページ及びFacebookのご案内

当社のホームページでは株主・投資家の皆様に対して、企業情報や財務情報について、積極的に情報開示を行っております。当社をよりご理解いただけるよう、展開するブランドの情報や企業情報、適時開示情報などのコンテンツを用意しておりますので、是非アクセスしてください。

また、Facebookでも様々なブランドの情報を掲載しておりますので、併せてご覧いただければ幸いです。

トップページ



▶ <https://www.wdi.co.jp>

WDI 検索



f Facebook



▶ <https://www.facebook.com/wdi.recruit>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。